

2020年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年1月30日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東
 コード番号 7278 URL http://www.exedy.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	202,554	△6.0	14,637	△19.8	13,520	△24.7	9,333	△27.2	8,530	△28.3	7,955	△34.7
2019年3月期第3四半期	215,527	1.8	18,254	△0.0	17,943	△0.7	12,813	3.1	11,902	1.9	12,179	△24.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	177.15	-
2019年3月期第3四半期	247.41	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	312,223	214,830	202,898	65.0
2019年3月期	311,975	212,026	200,153	64.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	45.00	-	45.00	90.00
2020年3月期	-	45.00	-	-	-
2020年3月期（予想）	-	-	-	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	△4.4	17,000	△13.4	15,000	△21.2	10,000	△22.9	207.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 9「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	48,593,736株	2019年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	434,100株	2019年3月期	453,621株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	48,150,720株	2019年3月期3Q	48,106,046株

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2020年3月期3Q26,700株、2019年3月期37,000株）を期末自己株式数に含めております。

また「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2020年3月期3Q31,970株、2019年3月期3Q77,095株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、北中米、アジア、日本の各市場での受注減少により、売上収益は減少いたしました。利益面におきましては、売上収益の減少及び減価償却費の増加により、営業利益は減少いたしました。当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上収益 2,026億円（前年同期比 6.0%減）、営業利益 146億円（前年同期比 19.8%減）、税引前四半期利益 135億円（前年同期比 24.7%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 85 億円（前年同期比 28.3%減）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

中国をはじめとする各地での受注減少により、売上収益は 472億円（前年同期比 7.8%減）となりました。セグメント利益は、売上減少により 61億円（前年同期比 13.4%減）となりました。

〔AT（自動変速装置関連事業）〕

北中米、中国及び日本などでの受注減少により、売上収益は 1,331億円（前年同期比 4.4%減）となりました。セグメント利益は、売上減少に加え減価償却費の増加により 76億円（前年同期比 24.4%減）となりました。

〔その他〕

アジアでの2輪製品の受注減少により、売上収益は 222億円（前年同期比 11.5%減）となりました。セグメント利益は、売上減少により、14億円（前年同期比 25.6%減）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

国内でのトランスミッションメーカー向けAT製品の受注減少により、売上収益は 951億円（前年同期比 3.7%減）となりました。営業利益は、売上減少及び販売構成の変化により、73億円（前年同期比 21.9%減）となりました。

〔北中米〕

自動車メーカー及びトランスミッションメーカー向けのAT製品の受注減少により、売上収益は 344億円（前年同期比 12.7%減）、営業利益は売上減少により、7億円（前年同期比 18.4%減）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

アセアン地域において、当第3四半期に納入を開始した製品の受注増加はあるものの、中国でのAT・MT製品の受注減少により、売上収益は 678億円（前年同期比 4.8%減）となりました。営業利益は、売上減少に加え減価償却費の増加により 65億円（前年同期比 13.7%減）となりました。

〔その他〕

欧州でのアフター製品の受注減少により、売上収益は 53億円（前年同期比 14.0%減）、売上減少及び労務費の増加により、営業利益は 2億円（前年同期比 48.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,122億円となり、前連結会計年度末に比べ 2億円増加いたしました。主な内容は、現金及び現金同等物の増加 23億円、営業債権及びその他の債権の減少 10億円、棚卸資産の減少 6億円、その他の流動資産の減少 5億円であります。

負債合計は 974億円となり、前連結会計年度末に比べ 26億円減少いたしました。主な内容は営業債務及びその他の債務の減少 36億円であります。

資本合計につきましては 2,148億円となり、前連結会計年度末に比べ 28億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 42億円（親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 85億円、剰余金の処分（配当金）による減少 43億円）在外営業活動体の換算差額の変動による減少 15億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年10月30日に公表致しました2020年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	45,413	47,721
営業債権及びその他の債権	49,246	48,260
その他の金融資産	1,465	1,682
棚卸資産	33,611	33,026
その他の流動資産	2,817	2,305
流動資産合計	132,552	132,994
非流動資産		
有形固定資産	167,572	167,832
のれん及び無形資産	3,640	3,301
持分法で会計処理されている投資	153	139
資本性金融商品に対する投資	2,944	3,044
その他の金融資産	138	135
繰延税金資産	2,688	2,546
退職給付に係る資産	1,063	1,068
その他の非流動資産	1,225	1,163
非流動資産合計	179,422	179,229
資産合計	311,975	312,223

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	7,745	5,926
営業債務及びその他の債務	37,722	34,128
その他の金融負債	124	513
未払法人所得税	1,965	952
短期従業員給付	1,448	1,422
引当金	2,840	2,663
その他の流動負債	1,632	2,508
流動負債合計	53,476	48,112
非流動負債		
社債及び借入金	38,124	39,887
その他の金融負債	182	605
退職給付に係る負債	6,081	6,410
繰延税金負債	1,368	1,535
その他の非流動負債	718	844
非流動負債合計	46,473	49,281
負債合計	99,949	97,393
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,590	7,580
自己株式	△1,144	△1,095
その他の資本の構成要素	△783	△2,259
利益剰余金	186,206	190,389
親会社の所有者に帰属する持分合計	200,153	202,898
非支配持分	11,873	11,932
資本合計	212,026	214,830
負債及び資本合計	311,975	312,223

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
	百万円	百万円
売上収益	215,527	202,554
売上原価	174,091	165,281
売上総利益	41,436	37,273
販売費及び一般管理費	23,669	23,041
その他の収益	1,129	841
その他の費用	643	436
営業利益	18,254	14,637
金融収益	439	276
金融費用	771	1,410
持分法による投資利益	23	16
税引前四半期利益	17,943	13,520
法人所得税費用	5,130	4,187
四半期利益	12,813	9,333
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	11,902	8,530
非支配持分	911	803
四半期利益	12,813	9,333
1 株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後 (円)	247.41	177.15

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	12,813	9,333
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融資産	△424	65
純損益に振り替えられることのない項目合計	△424	65
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△211	△1,443
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	1	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△211	△1,444
その他の包括利益合計	△634	△1,378
四半期包括利益	12,179	7,955
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	11,238	7,053
非支配持分	941	902
四半期包括利益	12,179	7,955

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本金 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	8,284	7,656	△1,367	△2,256	1,330	△926
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	△240	△424	△664
四半期包括利益合計	-	-	-	△240	△424	△664
自己株式の取得	-	-	△1	-	-	-
自己株式の処分	-	-	224	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△80	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	△12	△12
所有者との取引額合計	-	△80	224	-	△12	△12
当期増減額	-	△80	224	△240	△435	△676
2018年12月31日時点の残高	8,284	7,576	△1,144	△2,497	895	△1,602

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金		非支配持分	合計
	百万円	百万円		
2018年4月1日時点の残高	177,808	191,455	12,177	203,631
四半期利益	11,902	11,902	911	12,813
その他の包括利益	-	△664	30	△634
四半期包括利益合計	11,902	11,238	941	12,179
自己株式の取得	-	△1	-	△1
自己株式の処分	-	224	-	224
剰余金の配当	△4,572	△4,572	△874	△5,446
株式に基づく報酬取引	-	△80	-	△80
利益剰余金への振替	12	-	-	-
所有者との取引額合計	△4,560	△4,429	△874	△5,302
当期増減額	7,342	6,809	68	6,877
2018年12月31日時点の残高	185,150	198,264	12,245	210,508

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本金 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年4月1日時点の残高	8,284	7,590	△1,144	△1,646	863	△783
会計方針の変更による累積的影響額	-	-	-	-	-	-
会計方針の変更を反映した2019年4月1 日時点の残高	8,284	7,590	△1,144	△1,646	863	△783
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	△1,542	65	△1,477
四半期包括利益合計	-	-	-	△1,542	65	△1,477
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	△5	50	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△5	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△10	49	-	-	-
当期増減額	-	△10	49	△1,542	65	△1,477
2019年12月31日時点の残高	8,284	7,580	△1,095	△3,188	929	△2,259

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年4月1日時点の残高	186,206	200,153	11,873	212,026
会計方針の変更による累積的影響額	△14	△14	-	△14
会計方針の変更を反映した2019年4月1 日時点の残高	186,192	200,139	11,873	212,012
四半期利益	8,530	8,530	803	9,333
その他の包括利益	-	△1,477	99	△1,378
四半期包括利益合計	8,530	7,053	902	7,955
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	44	-	44
剰余金の配当	△4,333	△4,333	△843	△5,176
株式に基づく報酬取引	-	△5	-	△5
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△4,333	△4,294	△843	△5,137
当期増減額	4,197	2,759	59	2,818
2019年12月31日時点の残高	190,389	202,898	11,932	214,830

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、IFRS第16号)を適用しております。

当社グループでは、経過措置に従ってIFRS第16号を遡及適用し、適用開始による累積的影響を第1四半期連結会計期間の利益剰余金期首残高の修正として認識しております。

当基準の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」の2つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT(自動車用手動変速装置関連事業)」、自動変速装置・同部品を生産する「AT(自動車用自動変速装置関連事業)」の2つを報告セグメントとしております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	51,192	139,212	190,405	25,122	-	215,527
セグメント間の内部売上収益(注2)	152	1,709	1,860	5,037	△6,898	-
計	51,344	140,921	192,265	30,159	△6,898	215,527
セグメント利益(注3)	7,009	10,069	17,078	1,946	△770	18,254
金融収益						439
金融費用						771
持分法による投資利益						23
税引前四半期利益						17,943

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2)セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3)報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4)調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	47,197	133,116	180,313	22,241	-	202,554
セグメント間の内部売上収益(注2)	103	1,419	1,522	4,756	△6,278	-
計	47,300	134,535	181,835	26,997	△6,278	202,554
セグメント利益(注3)	6,070	7,608	13,678	1,448	△489	14,637
金融収益						276
金融費用						1,410
持分法による投資利益						16
税引前四半期利益						13,520

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。